



← 当に困ってらっしゃる方々が安心してご入居出来る老人ホームをこの度オープン致しました！

(勿論そういった趣旨の老人ホームなのでお金を沢山持つてらっしゃる方はお断りさせて頂いております笑)

3つ目の給食・飲食事業とは？

最後に3つ目の給食・飲食事業なのですが、こちらは高齢者の施設を専門にした給食サービスと「幸せのパンケーキ」のパートナー契約店舗の運営事業になります。給食サービスは、管理栄養士が高齢者の栄養バランスに配慮したこだわりのお食事をお届けするという弊社立ち上げのキッカケになった事業です。幸せのパンケーキは、ニュージーランドから直輸入の高純度のマヌカハニーと北海道の生乳から生まれた発酵バターが自慢のふわふわパンケーキです。この幸せのパンケーキのお店は従業員が「カフェをやりたい」の一言からスタート致しました。そしてもう一つ保育園事業として2018年2月よ

高齢者の皆様が満足するお弁当をとにかく作りたい

サラーマン時代、派遣会社の役員をしていてそのグループ会社の高齢者専門宅配弁当のフランチャイズ店を任されていました。お客様やケアマネージャー様よりお弁当の内容のご要望を頂くことが多々ありました。しかし残念ながらお客様が満足できるお弁当ではありませんでした。フランチャイズ本部にその事実を伝えてもなかなか改善されることもなく、お客様にも本当に申し訳なく思う日々が続いておりました。

もんもんとした日々が続く中、やはり自分に正直に良いと思える食事を提供したい、要望に答えることが出来る高齢者向けのお弁当屋さんをしたい。そう強く思っていた時に同じ考えをもった管理栄養士さんに出会い独立に至りました。今思うとただただ無我夢中・猪突猛進でした(笑)

感謝してもしきれない妻の協力

「泉北たなごころ保育園を開園させました。こちらは従業員の福利厚生含め、病時保育室完備にして従業員が安心して働ける環境づくりを考え、始めることに決めました。」

独立をする際の不安が無かったと言えは嘘になりませんが、不安よりも自分がやらなれないといけない、高齢者の皆さまの健康は私が守るくらいの使命感の方がはるかに大きかったですね。

また独立するにあたっては妻の協力なしには軌道に乗ることはありませんでした。妻は反対をすることもなく私の想いを理解してくれ、フルタイムの仕事に出て家計を支えてくれました。そして介護事業を始めた時は妻自身が資格を取り、ヘルパーとして現場を飛び回ってくれたのです。貯金を切り崩し事業を行い、資金がなくなりかけた時もありましたが今でもこうして事業を続けることが出来ているのは妻のお蔭で感謝をしてもしきれません。

口コミ、紹介だけで顧客獲得できている理由

この事業も営業マンをおかず、ほぼ口コミ紹介で顧客獲得できていることが弊社の特徴です。ただ、仕事に繋がる繋がりはないは関係なく、相談等を頂いた時にはどんな細かいことであっても誠心誠意対応をする様にしているので、そういったちょっとした信頼の積み重ねをすることが大切なのではないかと考えています。

最も苦労したこと

今まで仕事をしてきてこれといった失敗談はないのですが、最も苦労したのは事業を引き継いだ「たなごころ毛穴」です。この施設は従業員さんごと全てを引き継いだのですが、その時までは20床以上埋まることありませんでした。介護に對しては一生懸命やってくれていたのですが、サービス業としての意識を以前の運営会社が伝えられていなかったように思われます。新規で何かを始める時には0から始めることが出来るのである意味楽なのですが、この様に途中から引き継ぐ場合はある程度流れが出来上がっていますので変えるのは並大抵のことではありません。ま

ずは意識改革し次に行動改革まで持っていくのは大変でしたが、大切なことは何なのか？を言い続けることによって徐々に変化し、良い形になっていきました。

経営者としての私の使命

儲かるか儲からないという視点だけでは事業拡大は絶対しません。今のお客様の満足度を一層高めるには？お客様が困られていることを解決する為には？また従業員の中のチャレンジしたい気持ちを後押し出来るのか？を常に考え続けています。その結果が多角化に繋がっていると思っています。

どこの業界、どんな事業でも黒字の会社もあれば赤字の会社もあると思います。最も大切なことは、任せる人がその事業にどれだけの想いをもってチャレンジ出来ているのか、に尽きると思います。ですので毎月の事業部会議では数字の要望は全く出しません。

また私が日々、従業員の方々と会話をする中で一人一人の夢や希望を聞き、その中で夢や希望を実現する為には私はどうしたら良いのか？どうしたら実現出来るのか？何とか実現させてあげたいと思ひ、行動した結果が様々な事業をする事に繋がっています。ですので明確なビジョンというよりは人との出逢いや縁なのです。今後につきましても、今まで以上に社会に必要とされる会社になるべく、一人でも多くのお客様に「幸せ」を感じて頂けるよう頑張っていこうと思ひます。「役職は役割であり、上下ではない。私はおむつ交換ひとつでできません。現場で働いている方がいてくれるから会社が存続できるのです。」いつも私が社内に向けて発信している言葉です。一人でも多くの従業員が物心ともに豊かになれるよう頑張る、お客様に喜んで頂けるサービスを提供し続けていくことが私の使命だと感じています。